

## (社)日本家政学会 平成 23 年度第 2 回(通算 444 回)理事会議事抄録

開催日時 : 平成 23 年 6 月 18 日(土)13:30~18:15

開催場所 : 日本家政学会会議室

出席者(18 名): 大竹会長、小川副会長、佐々井副会長、中島副会長、石井、猪又、大塚、表、香西、布施谷理事、浜島、牛腸、石原、清水、平田、長山支部長理事、今井、久保田監事

欠席者(1名): 平田(耕)理事

### 【審議事項】

#### 1. 入会申込者の承認について

中島副会長から、資料 4 に基づき、平成 23 年 4 月 23 日~6 月 17 日の入会申し込み者 27 名と 1 名の退会取り消しが報告され、満場一致で入会を承認した。

#### 2. 会費の徴収について

中島副会長から、海外会員としての入会者の会費徴収の扱いと名誉会員の会費について資格を授与したその年度から会費ならびに大会参加費の徴収はしないことが提案され、満場一致で承認した。

#### 3. 平成 23 年度日本家政学会通常総会・63 回大会(和洋女子大)について

中島副会長・大会実行委員長から資料 5 に基づき大会の参加者 665 名(正会員 472 名、学生会員 150 名、非会員 100 名等であったことが報告された。また、当面する課題として 4 点整理し、次年度に引き継ぎことを確認した。

#### 4. 震災被災者の参加費免除について

中島副会長から大会参加費について、東日本大震災の被災者への参加費免除については、2 名であり、申請書の提出と被災証明書等の提示を求めたことが報告され、満場一致で承認した。

#### 5. 平成 24 年度以降の総会・大会開催について

大竹会長から平成 24 年度の大会は関東支部であり、関東支部での検討状況が報告された。検討の結果、昭和女子大に依頼することを確認した。

#### 6. 2012 年度代議員、理事、監事、副会長、会長の選挙について

大竹会長より、資料 6 の理事候補者数および代議員数割当表を基に各支部の理事候補者数が提案され、満場一致で承認した。また、各支部の支部規程を精査し選挙の準備を確認した。会長、副会長、監事理事の選挙の選挙管理委員会については大竹会長、石井理事、猪又理事、市川朝子代議員を選出し、満場一致で承認された。代議員選挙については立候補の受付について学会誌に掲載することを確認した。

#### 7. (社)日本家政学会ホームページ掲載に関する申し合わせについて

表 HP 委員長より資料 7 の「HP 委員会規約」「HP 委員会内規」の廃止、「HP 掲載申し合わせについて」が提案され、「HP 委員会内規」の廃止を満場一致で承認した。また申し合わせについても一部変更し、満場一致で承認した。

#### 8. 各委員会の委員構成について

各委員会委員長より 2011 年度の委員について提案があり、編集委員 21 名、ホームページ委員 5 名について満場一致で承認した。国際交流委員については 6 名の委員と 2 名が、任期について確認してから承認することとした小川副会長より資料 10 を基に、企画・広報委員会、

名誉会員審査委員会、功労賞選考委員会、学会賞選考委員会、活動助成選考委員会の各委員が提案され満場一致で承認した。

#### 9. 新年度の課題について

(1) 会長・副会長から(2)企画・広報:研究推進、(3)編集(4)国際交流(4)総務関係(6)財務(7)ホームページに関する提案があり満場一致で承認した。

#### 10. 事務局員の辞令について

会計、編集、編集補助の 3 名と 6 月 1 日付で 1 年契約をすることが提案され、満場一致で承認された。

#### 11. 東日本大震災後の生活研究プロジェクトについて

大竹会長より資料 16 に基づき 3 つの柱立てで東日本大震災研究の推進をすることが提案され、満場一致で承認した。

#### 12. 家政学の質保証について

小川副会長より、家政学の質保証のための基準が求められているので、本学会でもその観点での研究に取り組む必要があることが報告され、満場一致で承認した。

#### 13. 部会長の交代について

小川副会長より資料 17 に基づき児童学部会武田京子氏から篠原久枝氏に、家政学学部会中間美砂子氏から倉元綾子氏、住居学部会渡瀬章子氏から碓田智子氏、が提案され満場一致で承認した。

#### 14. 部会規定改正

小川副会長より資料 18 に基づき被服心理学部会規約の改正点(補則を加えたこと)が報告され満場一致で承認した。

#### 15. ARAHEカンントリープレゼンテーション報告者について

大竹会長より ARAHEカンントリープレゼンテーションの発表者について黒川衣代氏になったことが報告され、また学会から 2 万円補助することも合わせて満場一致で承認した。

#### 16. その他

関西支部規約(資料 19)、九州支部規約(資料 20)の改正が報告され、満場一致で承認した。

### 【報告事項】

#### 1. 退会申し出者及び会員動向

猪又理事から資料 21 に基づき、5 月末日付で 10 名の退会申し出者、33 名の特別措置退会者、会員現状報告、支部移動が報告された。5 月末日現在の会員数は 2,986 名である。

#### 2. 支部関係

東北・北海道支部、関東支部、中部支部、関西支部、中国・四国支部、九州支部から報告された。

#### 3. 国際交流委員会

平田(耕)委員長欠席のため資料 26 により報告された。

#### 4. その他

大竹会長より被災地から協力要請のあった裁縫道具セットについて被服構成部会が実行してくれたことが報告された。小川副会長より、弔辞・供物に関する申し合わせ(資料 27)、大竹会長より文部科学省への平成 22 年度事業状況等の方向について(資料 28)が示され、確認した。

以上